





「レイアウトの原則」によると、タイトルだけで紙の３分の１ほどを占めているようですが？

【横書きのゴールデンスポット】

【縦書きのゴールデンスポット】

**【イラスト】**

**【リード文】**

**【魅力的なタイトル】**



　たいていのチラシラックは、Ａ４版、縦置きできるように作られていますから、上から３分の１をタイトルにして、目立たせることが大切です。また、こうすることで、個別に郵送する場合も、タイトルが見えるように３つ折りにできますし、ウェブ上にＰＤＦ化して掲載する場合も、画面でまず見えるのは、

上の部分ですから、いろいろな

場面で効果的に活用できます。





イラストやリード文を配置する際に注意する点はありますか？

リード文には、講座の概要や企画者の思いを５行以内におさめます。またフォントは、ゴシック体ではなく、明朝体などの細い文字がよいでしょう。

イラストは、内容が一目で分かるものを選びましょう。インターネット等で

イラストを使う際には、著作権に

抵触しないか注意しましょう。

あくまでも原則ですが、慣れていない方は、まずこの原則を意識しながら作ってみましょう。人を多く集めたチラシを参考にして真似するのもいいですね。





①ゴシック体…合理的・都会的・無駄のない印象

②明朝体…標準的・バランスがいいという印象

③ポップ体…親近感・楽しい印象

企画の内容に合わせて、どのような印象を持ってもらいたいのか、参加者の立場に立って選びましょう。

↑ワードアートの機能をそのまま使ったのでは、読みづらく、効果的でないことが多い。